SHARP

AQUOS オーディオ

シアターラックシステム

形名

エイ エヌ エイ アール

AN-AR410

ファミリンク機能を使うための

かんたん!!ガイド

最初に
お読みください

本書は、設置およびアクオスに連動して動作するファミリンク機能を使うための接続・設定・操作方法をまとめたガイドです。
ファミリンク機能以外の内容については、取扱説明書をご覧ください。

手順1 手順2 手順3 手順4 表紙

- 手順1 設置する
- 手順2 アクオスやレコーダーと接続する
- 手順3 アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する
- 手順4 アクオスやレコーダーの音声を本機で聞く

ファミリンク機能とは…

- **本機とファミリンク対応の当社製アクオスやブルーレイディスクレコーダー、ハイビジョンレコーダーなどの機器を HDMI ケーブルで接続することで、これらの機器が相互に連携し動作する機能です。**
- **アクオスのリモコン(またはファミリモコン)をアクオスに向けて操作することにより、アクオスの動作に連動して本機の電源「入 / 切」や音量調整、消音、音声切換などを行うことができます。**
  詳しくは、取扱説明書 28 ページをご覧ください。

ファミリンク対応機種については… シャープホームページまたは当社液晶カラーテレビの総合カタログをご覧ください。

シャープホームページでの確認方法

アドレスを入力しAQUOSオーディオのページを開き、
「AQUOSファミリンク対応状況」で確認ください。

http://www.sharp.co.jp/support/an/index.html

故障かな?と思ったら…

・本機の電源が入らない
・アクオスのリモコンで操作できない
・音や映像が出ない
　…などのときは、取扱説明書**37～38**ページをご覧ください。

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】
0120 - 001 - 251

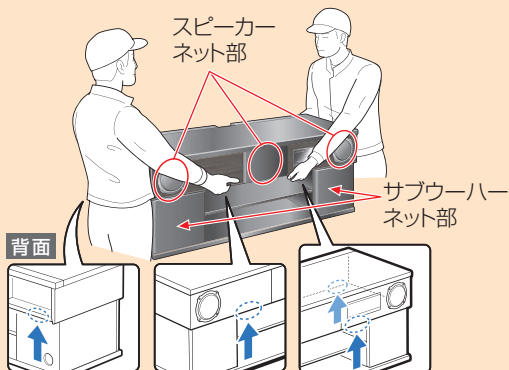
受付時間　月曜～土曜：9:00～20:00　日曜・祝日：9:00～17:00　〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

Printed in Malaysia　09P03-MA-NM　TINSJA322WJZZ

手順1 設置する

ご注意

「持ち運びする」ときは…

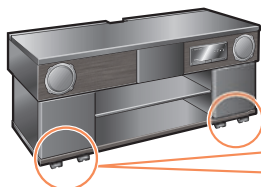
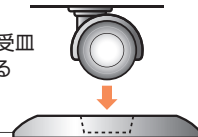
- 本機は非常に重いので、持ち運びなどの作業は必ず2人以上で行ってください。
- 前面のスピーカーネット部およびサブウーハーネット部を強く押したり、触らないようにしてください。
  持ち運びするときは、天板部下側の⬆マークの部分を持ってください。
- 床などにキズをつけないよう十分に気をつけてください。

お知らせ

- 本機には、キャスターがついています。

①本機を部屋に設置する

- テレビやレコーダーなどを設置したり、接続したりするときの作業スペースを確保のうえ、本機を設置してください。

・指をはさまないように、気をつけて作業を行ってください。

キャスター受皿をキャスター(前側 4 ヶ所)の下に敷く

本機を壁に寄せて設置する場合には、あらかじめ以下の作業を行ってください。

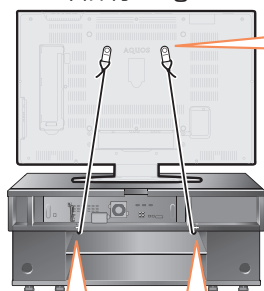
1. テレビやレコーダーなどと接続するケーブル類を本機に接続しておいてください。
2. テレビやレコーダーなどを設置するために必要なケーブル類や転倒防止用のひもなどを配置しておいてください。
   本機や接続した機器の電源コードやケーブル類を壁などに挟み込まないようにご注意ください。

②テレビやレコーダーなどを設置する

本機にテレビを設置する際は本機の中央に載せ、安全のためテレビの転倒防止策の実施をお願いします。

天板耐荷重:約80kg

棚板耐荷量:上段:約15kg

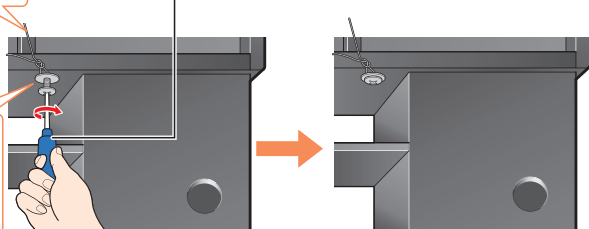
下段:約20kg

テレビ側　アクオスの例

クランプ(アクオスに付属)

- 詳しくはご使用のテレビの取扱説明書をよくご覧のうえ実施ください。

本機側

本機背面の収納部左右上側にテレビ転倒防止用部品(ネジ)取付部が左右2ヶ所あります。

この取付部に付属のネジとワッシャーを取り付け、市販の丈夫なひもなどを使って、テレビ本体とつないでください。

- この転倒防止策は一例で、テレビを前方向に倒れにくくするものです。
  後方向に対しては効果がありません。

手順2

ファミリンク機能を使うために アクオスやレコーダーと接続する

手順3 ファミリンク機能を使うために アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する

アクオスのリモコンを使って
アクオス側の設定を変えます

アクオスに向けて
操作します。

アクオスのリモコン(例)

・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

デジタル放送の番組に合わせて本機のサウンドモードが自動で切り換わるように設定する

・ジャンル情報の詳細につきましては、おもて面 ジャンル連動設定 をご覧ください。

1 メニュー を押す

・メニュー画面が表示されます。

2 で「機能切換」－「ファミリンク設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

省エネ設定 本体設定 機能切換 デジタル設定
ファミリンク設定
3次元ノイズリダクション [弱]
MPEGノイズリダクション [しない]
入力2端子設定 [入力]
ヘッドホン設定 [モード1]

3 で「ジャンル連動設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

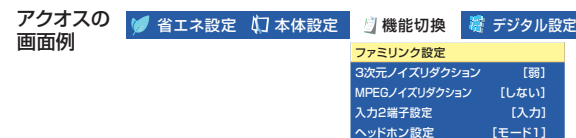
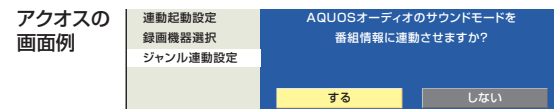
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
AQUOSオーディオのサウンドモードを番組情報に連動させますか?
する しない

4 で「する」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
AQUOSオーディオのサウンドモードを番組情報に連動させますか?
する しない

本機の表示部

ジャンル オート

5 メニュー を押す

・メニュー画面が消えます。

ジャンル連動設定を解除するには…

上記の手順4で「しない」を選び、決定 を押します。

デジタル放送のサラウンド番組を臨場感のある音声で聞けるように設定する

1 メニュー を押す

・メニュー画面が表示されます。

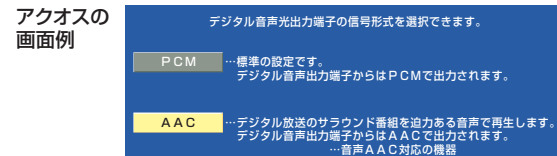
2 で「デジタル設定」－「デジタル音声設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

本体設定 機能切換 デジタル設定 お知らせ
録画画面サイズ設定 [レターボックス]
デジタル音声設定 [PCM]
ダウンロード設定 [する]
番組表設定
通信設定

3 で「AAC」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

デジタル音声光出力端子の信号形式を選択できます。
PCM …標準の設定です。
デジタル音声出力端子からはＰＣＭで出力されます。
AAC …デジタル放送のサラウンド番組を迫力ある音声で再生します。
デジタル音声出力端子からはＡＡＣで出力されます。
…音声ＡＡＣ対応の機器

4 メニュー を押す

・メニュー画面が消えます。

「PCM」に設定した状態では…

・サラウンド番組において十分なサラウンド効果は得られません。
・音声多重放送の受信中に、本機のリモコンで音声切換の操作をしても音声を切り換えることはできません。
本機から聞こえる音声を切り換えるには、アクオスのリモコンをアクオスに向けて操作します。
このとき、本機の表示部には音声モードの表示はされません。
本機に音声モードの表示をさせるには、「AAC」に設定してください。

アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する

1 電源 を押す

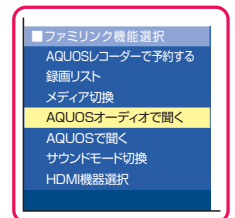
アクオスの「ファミリンク機能選択」画面で「AQUOSオーディオで聞く」の表示ではなく「AQUOSサラウンドで聞く」の表示がでる製品をご使用の場合は、取扱説明書**31**ページの説明に従って設定してください。

2 リモコンの 機能選択 ファミリンク を押す
(または、フタ内の 機能選択 を押す)

・ファミリンク機能選択画面が表示されます。

3 で「AQUOSオーディオで聞く」を選び、

を押す

アクオスの画面例

・再度、アクオスで音声を聞く場合は「AQUOSで聞く」を選んで、[決定]を押してください。

4 リモコンの 機能選択 ファミリンク を押す
(または、フタ内の 機能選択 を押す)

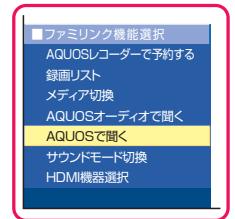
・ファミリンク機能選択画面が消えます。
・選択画面が消えているときに押すと、選択画面が表示されますので、もう一度押して選択画面を消してください。

・機能選択 ボタンがフタ内だけのリモコンもあります。
・ファミリンク動作時(「AQUOSオーディオで聞く」モードの時)は、アクオスと本機の両方から同時に音声を出すことはできません。

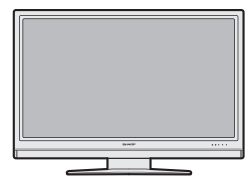
アクオスから音声を聞くように戻すには…

上記の手順3で「AQUOSで聞く」を選び、

を押します。

アクオスの画面例

・再度、本機で音声を聞く場合は「AQUOSオーディオで聞く」を選んで、[決定]を押してください。

・本機は消音モード状態になります。

手順4 ファミリンク機能を使って アクオスやレコーダーの音声を本機で聞く（アクオスのリモコンを使います）

アクオスに向けて操作します。

・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

本機から音声が出るように、アクオスを設定してください。
（設定方法については、うら面 手順3 の「アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する」をご覧ください。）

アクオスの音声を本機で聞く

1 電源 を押す

- アクオスに連動して本機の電源が自動で入ります。
- 本機の入力切換が自動で「テレビ」になります。
- デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。
（うら面 手順3 の「ジャンル連動設定」を「する」に設定している場合）

2 音量 を押して、音量を調整する

大きくなる／小さくなる

- アクオスと本機に音量レベルが表示されます。

AQUOS AUDIO

約3秒表示

お知らせ

- 入力1～3に接続した他の機器の音声を聞きたいときは、本機の「入力切換」ボタンで聞きたい機器の入力を選んでください。
本機の電源「入/切」や音量調整、消音などはアクオスに連動し操作できます。
- 他の機器の音声を聞いていた状態で電源を切り、アクオスの電源を入れるとアクオスに連動し入力が切り換わります。
- HDMI1やHDMI2に接続したファミリンク対応レコーダーを再生すると、本機とアクオスの入力がレコーダー側に自動で切り換わります。
（録画リストやスタートメニュー、番組表などの操作でも自動で切り換わります。）
- 本機にファミリンク対応レコーダーを2台接続している場合、後から再生などをしたレコーダーに自動で切り換わります。
- 本機のHDMI1とHDMI2の両方に接続したファミリンク対応レコーダーをアクオスのリモコンを使って切り換えるには、アクオスのファミリンク機能選択メニューの「HDMI機器選択」を選んで、「決定」を押してください。「決定」を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。
製品によっては、ファミリンク機能選択メニューに「HDMI機器選択」が表示されないものがあります。その場合は、本機のリモコンの「HDMI1」または「HDMI2」ボタンを押して入力を切り換えてください。

聞き終えたら

電源 を押して、電源を切る

- アクオスに連動して本機の電源も自動で切れます。

デジタル放送のテレビ番組ジャンル情報

デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。
（設定方法については、うら面 手順3 の「ジャンル連動設定」をご覧ください。）

ジャンル情報があるある番組（デジタル放送など）		
ジャンル情報（電子番組表）	放送の信号	サウンドモード
情報／ワイドショー／ドラマ／バラエティ／ドキュメンタリー／趣味／教育／福祉	ステレオ／マルチチャンネル	スタンダード*
映画	ステレオ／マルチチャンネル	シネマ
ニュース／報道	ステレオ／マルチチャンネル	ニュース
スポーツ	ステレオ／マルチチャンネル	スポーツ
音楽／劇場／公演	ステレオ／マルチチャンネル	ミュージック
アニメ／特撮	ステレオ	スタンダード
	マルチチャンネル	シネマ
ジャンル情報が認識できない場合		
地上アナログ放送やDVDソフトなど	スタンダードに設定されます。お好みのサウンドモードでお聞きになりたいときは、手動で切り換えてください。	

＊デジタル放送でもジャンル情報がない場合は、サウンドモードがスタンダードになります。

・サウンドモードが切り換わるとき、一瞬音声が途切れます。

サウンドモードを手動で切り換えるには･･･

アクオスのリモコン（例）

1 リモコンの 機能選択 ファミリンク を押す
（または、フタ内の 機能選択 を押す）

- ファミリンク機能選択画面が表示されます。

アクオスの画面例

- ■ファミリンク機能選択
- AQUOSレコーダーで予約する
- 録画リスト
- メディア切換
- AQUOSオーディオで聞く
- AQUOSで聞く
- サウンドモード切換
- HDMI機器選択

2 ▲▼ で「サウンドモード切換」を選び、決定 を押す

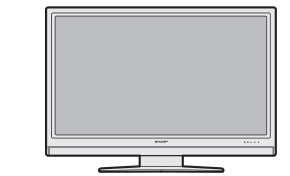
- 決定 を押すたびに次の順に切り換わります。

スタンダード→シネマ→ニュース→ミュージック→ジャズ→クラシック→ロック→スポーツ→ナイト→ダイレクト→スタンダード

3 リモコンの 機能選択 ファミリンク を押す
（または、フタ内の 機能選択 を押す）

- ファミリンク機能選択画面が消えます。

お知らせ

- 機能選択 ボタンがフタ内だけのリモコンもあります。

アクオスに向けて操作します。

アクオスのリモコン（例）

一時的に音声を消すには（消音モード）

消音 を押す

約3秒点滅

消音モードを解除するには

- もう一度、消音 を押す　または 音量 を押す。

お知らせ

アクオスと本機の両方から音声を出したい場合は…

- アクオスから音声が出ている状態で、本機のリモコンを本機に向けて「消音」ボタンを押してください。
一時的に本機の消音モード状態が解除され、アクオスと本機の両方から音声が出ます。ただし、レコーダーを再生したときにアクオスと本機から出る音声にズレが生じる場合があります。
（電源の「入」や音量調整、入力切換などのファミリンクによる連動動作はしなくなります。）

音声多重放送の音声を切り換えるには

リモコンフタ内の 音声切換 を押す

- 音声切換 を押すたびに次の順に切り換わります。

主（主音声）→ 副（副音声）→ 主／副（主音声＋副音声）→ 主（主音声）

- “主”または“副”を設定しているときは、センタースピーカーから音声が出ます。
- “主／副”を設定しているときは、左右のスピーカーからそれぞれの音声が出ます。

お知らせ

レコーダーの音声多重放送を聞くときは…

- レコーダーに付属のリモコンをレコーダーに向けて「音声切換」の操作をしてください。
（レコーダーのデジタル音声出力の設定が「AAC」のときは切り換わらないことがあります。その場合は、レコーダーのデジタル音声出力の設定を「PCM」にしてください。）
- レコーダーのデジタル音声出力の設定が「AAC」の場合は、本機のリモコンを本機に向けて「音声切換」の操作をしても同様に切り換えできます。